

## 21 イヌタデ (犬蓼)



① 1年草。日本全土の道ばたや畑、荒地などにごくふつうに生える。高さ20～50cm。茎はふつう赤みを帯び、下部は地をはう。-ホームページより-



② 花序は長さ1～5cmで、紅色の小さな花を多数つける。まれに白色の花もある。花被は長さ1.5～2mmで5深裂し、花のあとも残ってそう果を包む。花期は6～10月。

-ホームページより-



③ 移設された直津バス停に向かって進むと、小川に生えている「イヌタデ」を見ることが出来ました。「イヌタデ」という名を職員に調べていただきました。